様式３(2015.06改)

作成日　平成29年2月28日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900345
事業所名	グループホーム「白寿の里」

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に入会しており、地地域行事に参加したり、散歩の時に近所の方とコミュニケーションを図ったりと、良い関係が出来ている。季節の野菜が近所の住人から届くこともある。 恒例の「はだか祭り」には、40名程の裸男達がやってきて休憩をとり、利用者と交流している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	毎偶数月に年6回の運営推進会議を開いている。 老人会会長が区長になったり民生委員になったりと、任期が終わっても次の役でホームとの関わりを継続している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	市・高齢介護課の職員が運営推進会議に毎回参加しており、ホームの状況を的確に把握している。 生活保護受給者の入居が2名あり、管理者が生活保護の相談等に担当窓口に出かけている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	居室担当の職員が、毎月の利用者の状況を「お知らせ」に手書きで書いて家族に送っている。 「お知らせ」に担当者名を書くことで、直接家族が担当者に話しかけることが多くなっている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	○			